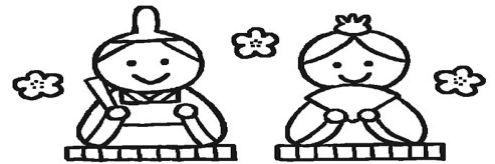


2025年3月

すみれぐみだより



尚徳福祉会 馬橋保育園

公園や園庭の木々が芽を出し始め、春の訪れを感じます。公園の植物を観察するのが大好きな子どもたち。先日行ったほんむら公園で、まだ青い実のツツジを見つけました。すると「先生、バナナがあったよ。小さくて青いの!」と嬉しそうに教えてくれました。「バナナ?」と思いツツジの実をのぞいて見ると「確かにバナナだ!」と思いました。子どもたちの観察力と身近な物に例えることができる力に想像力の豊かさを感じました!

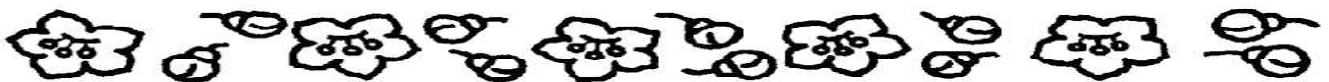
今月のねらい

- ・自分の力を発揮して、いきいきと生活する。
- ・自分でできることに自信をもち、進級に期待をもって生活する。
- ・春の訪れによる自然の変化を感じながら戸外で元気に体を動かして遊ぶ。

今月の予定

- ・英語で遊ぼう 6日・13日 ・幼児計測 12日 ・おはなし会 18日
- ・移行保育開始 27日(現担任とゆり組で過ごします。詳細は後日、お伝えします。)
- ・ひまわり組お別れ会 31日☆みんなで心を込めて小学校に送り出したいと思います。

すみれ組での生活が最後の月となりました。私は11月より担任として保育に入りました。その頃よりも成長を感じております。11月当初、散歩先の公園に着くとすぐに「先生、トイレ」と言われることに疑問を感じていました。公園に行く前に「トイレに行こうね」と声はかけていましたが、実際はトイレに行っただけで用を足していなかった。行き慣れたにしたら公園でも危機管理を持ち、危険箇所はないか(人・物)、人数確認、子どもたちが安心して遊んでいるかを確認しています。特に公園に着いての最初の10分はより注意深く見守ります。その時にトイレに連れて行ってしまうと、2人、もしくは1人で全体を見なくてははいけません。白浜先生と散歩に行くまでの流れを話し合い、トイレに行き用を足しているか様子を見ました。その結果今では外に出る際に、トイレに行き廊下に一列に並び「1・2・3・4…」と一人一人が声に出して人数を数えられるようになりました。私たちの思いに子どもたちが協力してくれました。そのおかげで保育園での1日が成り立っているのだと思います。すみれ組の1年、至らない点も多くあったと思いますが保護者の方々には温かく見守っていただき感謝しております。ありがとうございました!馬橋保育園の良い所は、担任でなくても職員全員で子どもたちの成長を見守っていくことです。“ゆり組での生活”応援しています◎



☆☆すみれ組で楽しかったこと☆☆

- ・木製の電車で遊んだ ・お店屋さんごっこの餃子を作った ・お姫様の塗り絵を塗る
 - ・毎日の給食がおいしかった ・お友だちと“お家ごっこ” ・蜂の塗り絵を塗る
 - ・きな粉おにぎりを作り食べた ・節分で鬼が来た ・運動会の親子競技 ・ブロックで車を作る
- 皆の楽しかった!いかがでしょうか?目をキラキラさせながらお話してくれました。子どもたちのキラキラした笑顔を見ると、とっても幸せな気持ちになります。ありがとうございました!